

No. 64

September 2019

会員の

皆さまに感謝!!

石田まさひろ参議院議員2期目

会長あいさつ

特集 - 働き方改革メモ - 鹿児島赤十字病院 -

研修報告

九州ブロックポリナビワークショップ 立会演説会の様子 ジャンプ集会開催いたしました。

Change the Politics from Bedside





7月の参議院選挙は「石田まさひろ」189,893 票当選の 喜びの中に終わった。鹿児島県の得票数 3,352 票と聞いて 私は心から感謝した。50 年前の学生時代看護職議員の落 選が脳裏に焼き付いている私は、得票の難しさが痛いほ ど身に染みている。

昭和46年7万5千人の連盟会員が54万7千得票して石本茂自民党議員を初当選させた。過去の看護連盟の勝率は7勝3敗。看護関係予算が一挙に1.5倍になり、100円の夜勤手当は350円に、看護教育機関への運営費補助、ナースバンクが始まった。昭和48年、厚生政務次官になった石本議員は、法案成立に協力的な自民党議員157人の加盟を得て「看護技術者対策議員連盟」を発足させ、夜勤手当が1,000円になった。その議員連盟の賛同を得て昭和50年には育児休業法、専修学校法、夜勤看護師車代の予算化に繋がった。看護議員連盟は昨年361人、今年350人、参議院選挙後343人と自民党議員が選挙に負けると減少していく。鹿県選出の国会議員は全員加盟し、看護・介護関連法案、診療報酬改定に応援を頂いている。

石本議員は昭和52年には65万1千得票、3期目昭和58年10万人の連盟会員は比例13位で当選させた。議員の国務大臣環境庁長官の就任により、看護師の給料が上がった。清水嘉代子議員は、平成元年70万人の後援会名簿を集め比例1位当選した。2期目の4年目と5年目に環境庁長官に就任。この事から石田・髙階議員共に2・3期目が正念場となる。選挙は油断大敵。昭和55年、昭和61年、平成19年看護連盟は、3度落選を体験した。

会長となった私は、選挙結果がすべて、勝つ為に「組

織の創成」をすると誓った。看護連盟は、誰のために、何のためにあるかを考え、感謝される活動をする組織と意識。学生、新人時代から広報を経験、「夜勤手当1回分を寄付ください。看護職国会議員に看護職の教育、職場環境改善の代弁してもらいましょう。」50年を経た現在、会長として支部長、県役員と共に現場をまわり負担や課題をきき、機能する組織の創成から手をつけた。働きながら役員をしている看護職が活動しやすく、達成感を共有できる組織として看護連盟は、「笑ってたのしく連盟活動」をスローガンとしたが不十分だったと反省点は多い。

2年目いよいよ選挙の年。副会長を委員長とする組織委員会は、半分の支部長が交代した新体制でスタートした。 11支部一丸となり選挙まで推進すべくシンプルな計画を策定した。

- 1) 日本看護連盟の政策を基本に「看護連盟の活動」を 周知し、会員増につながる活動をする。
- 2)「石田まさひろを応援する会」活動を 11 支部一丸となり 1 万人以上を達成する。
- 3) 支部長・施設幹事・リーダーの連携を強化し、各施設会員の意識向上を図る。

前回の選挙の反省点である支部長等の負担軽減を図る 点から、事務や発送作業は県本部が引き受けた。会員比 高得票の3支部は、施設訪問を計画し支部長と会長、幹 事長と同伴訪問した。広域の所は、会長と県役員で施設 訪問した。また、支部の会議研修会で施設幹事やリーダー に戦略の浸透を図った。戦略の遂行の有無が得票差と思 われる部分が大きい。



応援ならびに投票いただいた皆様、本当にありがとうございました。

今回の選挙で特徴的だったのはインターネットを活用したネット選挙でしたね。

LINE・メールを活用した投票行動の推進として、施設幹事とリーダーの LINE グループで活動を展開し、会員でグループを 作り情報交換し活動しました。携帯電話での電話作戦、LINE、メール、SNS は有効で鹿児島県内にとどまらず県外への輪も 広げられたとの意見がありました。また、立会演説会の様子も写真や動画でグループ内に流し、石田議員が来鹿されたこと をアピールしました。鹿児島のリーダーシップⅠ・Ⅱ研修会でもネット交信し、石田議員と生の声で意見交換できたことが 効果的だったという感想がありました。



皆様のお力をいただき、参議院選挙で当選することができました。

何をおいてもまずは、頂いた多大なご支援に感謝申し上げます。

お一人お一人の熱い想いを今もなお感じ続けています。

この想いは、私のこれからの行動への期待であると承知しております。責任の大きさを噛みしめています。

一人ひとりが幸せを実感しながら暮らしているなら、長寿社会は幸せを長く感じる明るい社会であるはずです。

しかし、未来に対して不安を抱く方が多いことも承知しています。では長寿社会で幸せを実感するために何が必要でしょうか。 たとえ、高齢になったり障害を持ったり病気になったりしても、あるいは人生を終わろうとする時でも、適切で充分な支えが あれば幸せを感じることができる。それは私が看護師としてベッドサイドで患者さんと寄り添いながら確信してきたことです。 今必要なのは、確かな支えです。支える人としくみをしっかり確立しなければなりません。そのために健康医療福祉等の様々 な現場そして暮らしの場での多くの課題を解決して参ります。

今朝も 7 時にいつも通り国会事務所に来ました。遅くまで開票結果を見守っていたため仮眠しただけですが、ここに来て、 またいつもの仕事が始まるんだと思うと眠気が吹き飛びました。

2期目も与えられた役割、使命を果たすべく、全身全霊をかけて取り組む所存です。

ご期待いただいたことの重みを忘れることなく、これからも前に進んで参ります。

心より感謝申し上げますとともに、今後とも見守り続けていただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

参議院議員

Tan 3243



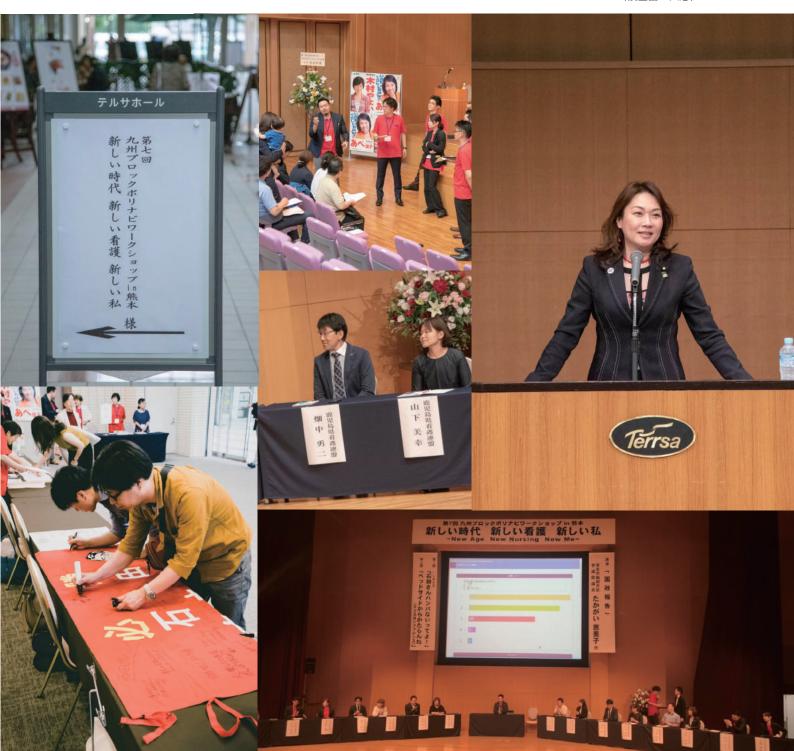


6月 29 日、九州ポリナビが「New Age(新しい時代) New Nursing(新しい看護) New Me(新しい私)」というテーマ のもと熊本県で開催されました。

ポリナビでは石田まさひろ議員を知ってもらうために会場全員参加型のクイズで大いに盛り上がりました。「ベッドサイ ドから語らんね」ということでクリカを使用して現場の声を皆で共有しました。こちらも会場参加型であり多くの意見が会 場から出ました。最後は 厚生労働副大臣たかがい恵美子氏の国政報告があり、これまでの成果を聴くことで看護師の国会 議員がいることの重要性を感じることができました。

九州ポリナビワークショップは、毎年各県の青年部が中心となり政治や選挙の必要性、看護における課題や未来について さまざまな形で若者を中心に研修会を行ってきました。ワークショップという形式での活動は今回で最後となります。九州 が一体となって取り組んできた活動がなくなることは寂しく思いますが、新たな活動として、今年からは青年部活性化委員 会という活動を行っていきます。活動が変わっても、青年部として看護連盟の役割を少しでも多くの若者に知ってもらえる ように、またテーマにもあるように未来の看護のために行動していきたいと思います。

(仮屋薗 大志)





✓ emo 働き方改革メモ - 鹿児島赤十字病院 -

鹿児島赤十字病院 看護部看護部長 水垂 瑞枝

自己完結型の看護から PNS へ

当院は、40 床病棟 3 単位とも急性期一般入院料1を届出ており、整形外科、脳外科、リウマチ科と筋骨格系疾患に特化しケア度の高い患者様を対象としています。2 交代制勤務導入後、夜勤帯の超過勤務は半減しました。しかし、自己完結型の看護方式では患者様に不利益が生じていることや個々の看護師の負担が増大していたことから平成27年3月にPNS方式へ変更しました。看護方式変更1年後に、劇的な時間削減が達成できました(下図)。

H27.3 月~ H28.2 月 看護部全体で総時間 2,320 時間の削減を達成!



$\sum_{i=1}^{n}$

申し送りの廃止

電子カルテのログイン開始時間は勤務開始 15 分前からとし、パートナーと担当患者を振り分けて情報収集しお互いに共有します。申し送りは廃止し、聞きたい事を前勤務者から確認するスタイルとしています。午後からは、リーダーが業務遂行状況を確認して各ペア間の業務調整していることも効果があるようです。



鹿児島赤十字病院 病棟でのリシャッフル(業務調整)の様子



多様な働き方が受け入れられる職場環境

委員会活動は時間内 40 分としています。作業に関しては内容・時間をデータ化して、時間外申請を許可する項目を決めています。

業務については、時間内に終了させる最大限の努力と工夫を大前提としています。超過勤務に関する細かな取り決めやお互いに協力し助け合うことで意識も高まり漫然と業務をすることが無くなってきたと感じます。今後の課題としては、教育に関しても働き方と関連づけて改善していく必要があり、これからの多様な働き方が受け入れられる職場環境を目指していきたい。



鹿児島赤十字病院看護部 HP:http://www.kagoshima-med.jrc.or.jp/nursing.html





石田まさひろ議員立会演説会実施しました。

7月5日の朝8時から鹿児島中央駅「薩摩の群像」前で、石田まさひろ候補の立ち合い演説会が開催されました。石田まさひろ候補は、「人生100年時代にふさわしい社会保障制度の確立のため是非当選させてほしい」と力強く抱負を述べられました。

宮路拓馬衆議院議員、大園清信・吉留厚宏鹿児島県議会議員、尾形日本看護連盟幹事、熊谷日本看護協会常任理事からも 力強い応援エールがありました。

「石田議員は、国会で必ず良い仕事をする日本の医療・介護になくてはならない人物」です。

会員が携帯電話に入っている人や知人、友人一人ひとりに真剣にお願いし票を積み上げ当選させてほしいと教示されました。また、教育現場の会員は、「夢の持てる看護現場にしてほしい」、看護管理者は「辺境や僻地でも良い看護が受けられる環境整備」への一口応援と希望がありました。青年部の大きな元気一杯の応援エールで石田議員を熊本へ送り出しました。

前々日の豪雨で通行止めもあり、遠方や宮崎の青年部員等は到着できないトラブルがありました。また金曜日で業務開始前と悪条件でしたが、休みの人や OB の方を中心に約 30 人が参集しました。通行人、通勤、通学の方、300 人にビラを配布し石田候補を P R しました。

(幹事長 今吉和子)

東洋羽毛

水と空気と睡眠と

睡眠セミナー無料サービスので案内

よく眠った人には、かなわない。

一 今よりもぐっすり、幸せな毎日のためのヒントがきっと得られるはずです。

睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします。

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を 務める充実したセミナーをご用意しています。

正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただければ幸いです。



東洋羽毛イメージキャラクター 桃井かおり きん

《テーマ例》

- ★ 睡眠習慣を整え、キラキラ輝く私に
- ★ よりよく眠る為のヒント 睡眠 6 カ条
- ★ 体内時計を整えてよりよく眠る方法
- ★よく眠れる、眠りのお話!?
- ★眠る門には福来る!
- ★早起き・早寝・朝ごはんでいい事いっぱい
- ◎医療安全対策研修、メンタルヘルス研修、学校保健委員会に対応した内容も行っています。

東洋羽毛九州販売株式会社 鹿児島営業所

〒890-0063鹿児島市鴨池1丁目64-25 TEL:099-813-5950 FAX:099-813-5953

0120-881125 URL http://www.toyoumo.co.jp





ホップ、ステップ、ジャンプ!

令和元年、第25回参議院選挙が実施されるにあたり、鹿児島県看護連盟は6月30日(日曜日)に城山ホテルエメラルドホー ルにてジャンプ集会を開催しました。

当初、石田まさひろ議員は山口県からの鹿児島県入りの予定でしたが川内市のマンション建設現場で発見された不発弾処 理の影響で鹿児島県入りが困難な事も予想されました。しかし無事に鹿児島中央駅までの新幹線に乗車出来たという知らせ を受け安堵しました。

当日、朝からの雨にも関わらず会場を埋め尽くす方々に来場していただき本当に感謝申し上げます。

14 時から石田まさひろ議員が鹿児島県の施設を訪問した映像を「俺たちの明日」のバックミュージックで開催 10 分前ま で流しました。議員が現場の声に耳を傾けながら私達看護職のために国政にて活躍していることを少しでもご理解いただけ たら嬉しく思います。会には鹿児島県選出の国会議員、県議、市議の方々が応援に駆つけてくださり、出席者と共に首に赤 のタオルをかけ、会場を石田まさひろ議員のイメージカラーの赤に変えました。

15 時より、青年部を先頭に「アントニオ猪木のテーマソング」で石田まさひろ議員の入場となりました。会場は、各支部 長の頑張りで追加の椅子を出すほど会場は満席となり、笑顔と拍手でいっぱいとなりました。

私達ジャンプ企画委員 4 人は、応援メッセージの企画を担当し応援を三部に分けました。

- 一部は各支部各施設からの石田議員への熱い応援ビデオメッセージと親交のある「相川翔さんからの応援ビデオメッセージ」 二部は鹿児島県各支部の皆さんで石田まさひろ議員への「あいうえお作文」で私達の熱い思いを伝えました。
- 三部は各支部皆さんと国会議員、県議、市議、会場の皆さんとの石田まさひろ議員への応援コール。石田まさひろ議員には、 会員の方からバルーンアートで必勝帽子が贈呈され、会場一体感での応援コールで終わりました。

これまで私が経験した3回のジャンプ会の中で一番会場との一体感を感じた集会になったと思っています。

最後に、このジャンプ会が成功したのは皆様の協力のおかげであることは間違いありません。

この場を借りて心より厚く御礼申し上げます。

(英 裕子)

我が家はクリーニング屋さん ダウン・スーツ・セーター・おしゃれ着が洗える

業界初!植物系ドライク リーニング溶剤配合洗剤

爽やかな植物の香りがリフレッシュ効果

最短10分の簡単お洗濯! 『つけ込み5分・すすぎ1回』

物理的な力を加えずに優しく洗える

水溶性•油性•不溶性 の汚れを一度に落とす

ドライクリーニングで落ちない汚れを落とす

発売から38年の歴史 ある信頼と実績

プロのクリーニング師が推奨



お問合せはこちら イツシン ハイ・ベツク事

〒860-0845 熊本市中央区上通町2-30

20-17-8129

9:30~18:00(日曜・祝日を除く) 9:30~17:00(土曜)

10/12 看護記録研修

『多職種連携がうまくいく看護記録の書き方と活用』

鹿児島大学病院 医療情報部 部長

時間 10:00~16:00 (受付9:30-)

宇都 由美子 先生

場所 鹿児島県市町村自治会館

11/24 鹿児島県ポリナビワークショップ

『看護の歴史と未来構想』

参議院議員

時間 9:30~11:45 (受付9:15-)

石田 まさひろ 先生

場所 アイムホール

鹿児島商工会議所アイムビル4階

12/7 青年部主催研修

先生

土 『看護師とお金とキャリアアップ』

ソニー生命株式会社

後藤 大輔

時間 13:30~16:00 (受付 13:00 -)

場所 mark MEIZAN 2Fユーティリティスタジオ

令和元年度看護連盟会員を募集しております。

正会員看護職の方

日本看護連盟会費 5.000円

鹿児島県看護連盟会費 3.000円

合計 年間 8.000円

学生会員 年会費無料

看護師、保健師、助産師又は准看護師の資格を 得るために学ぶ学生で、看護連盟の主旨に賛同 していただける方

賛助会員

賛助会員年会費

1.000円

鹿児島県看護連盟の活動に賛同いただける方は どなたでも加入いただけます。

◆問い合わせ先

鹿児島県看護連盟事務所

〒892-0816 鹿児島市山下町9番31号

第一ボクエイビル203

電話 (099) 219-5334

FAX (099) 219-5336

Eメール: kago-kanren@po5.synapse.ne.jp

COlumn 「直感を信じよう」

今までの経験や理屈で言えば選ばない道であっても、「こっちだ」と直感がささやけば、その道を選びます。悩んだとき揺れたとき直感に決定を委ねてみてはどうでしょうか。周りの声に流され、同調圧力になびいては、自分を見失ってしまいます。 直感に従うことは、自身を研ぎ澄ますことです。選ぶことは、右に行くか?左に行くか?ではなく、高さや深さを意識してジャンプすることではないでしょうか。

少しの勇気が、変化への入り口です。変化の中心に自分を置いてみると、なりたい自分に出会えます。

畑中 勇二

編集·発行 / **鹿児島県看護連盟 広報委員会**

印刷・製本 / アート印刷 発行: 令和元年9月30日

